

2025年3月期（第15期） 第1四半期決算説明資料

2024.7.26

テクノホライゾン株式会社
代表取締役社長 野村拡伸



テクノホライゾン株式会社

目次

1. 2025年3月期（第15期）第1四半期決算概要
2. 2025年3月期（第15期）通期業績予想
3. トピックス

1. 2025年3月期（第15期） 第1四半期決算概要

(1) 2025年3月期 損益サマリー

単位：百万円

前年度実績比
増収**増収要因：**

- ・「映像&IT事業」増収

減益要因：

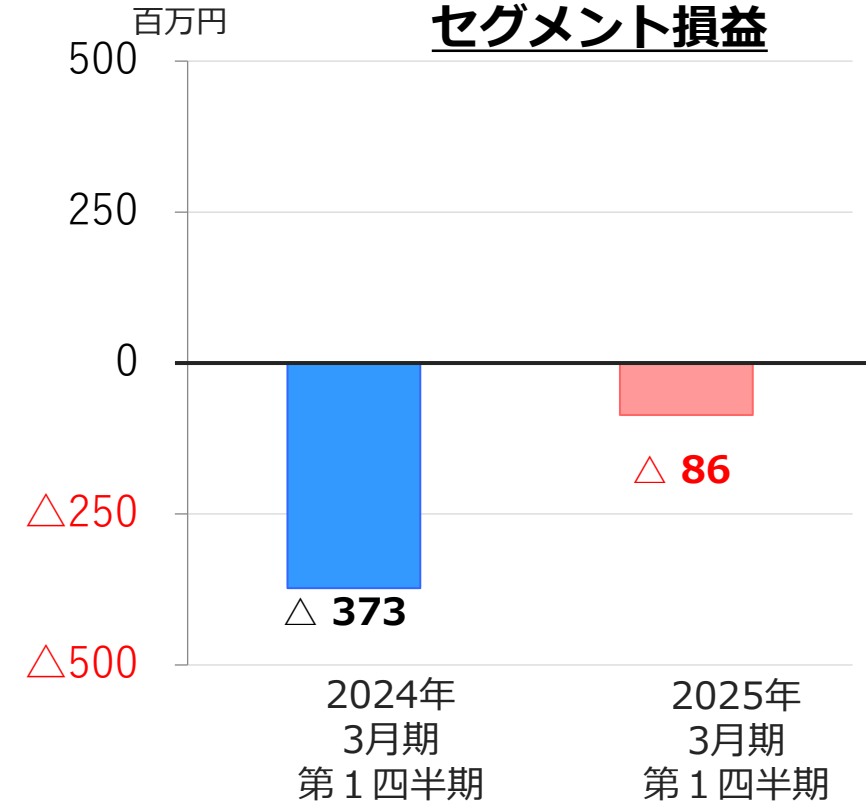
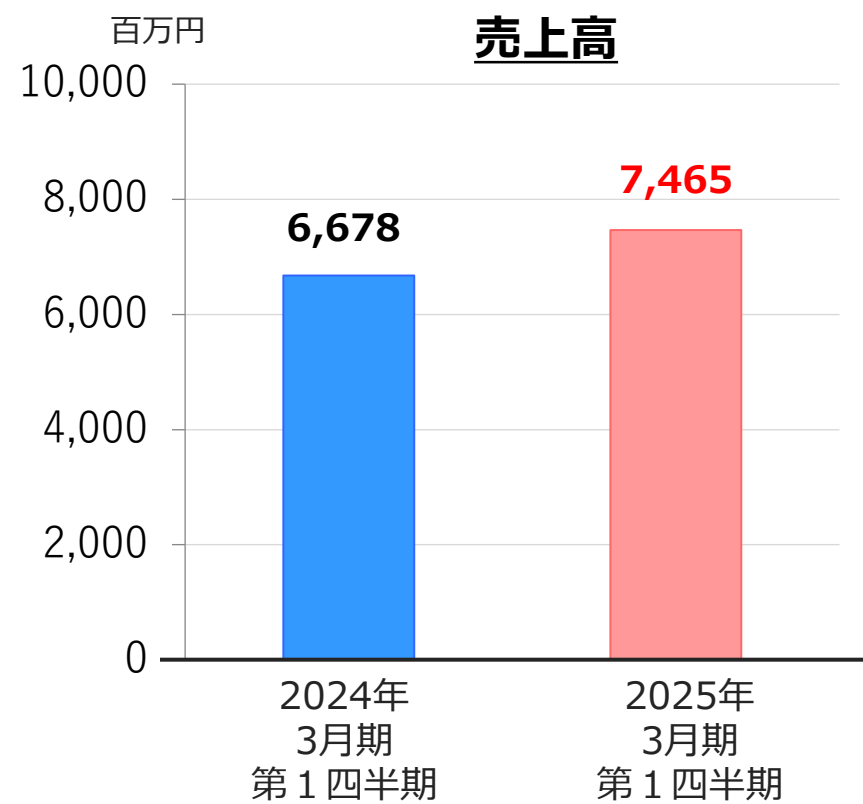
- ・販管費の増加

その他：

- ・営業外収益221百万円(為替差益)

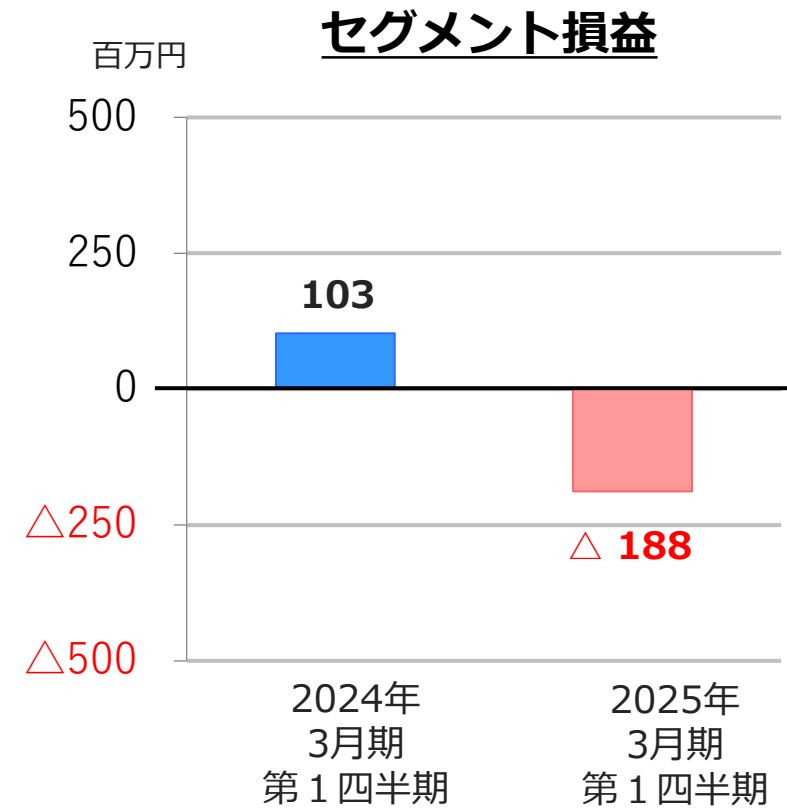
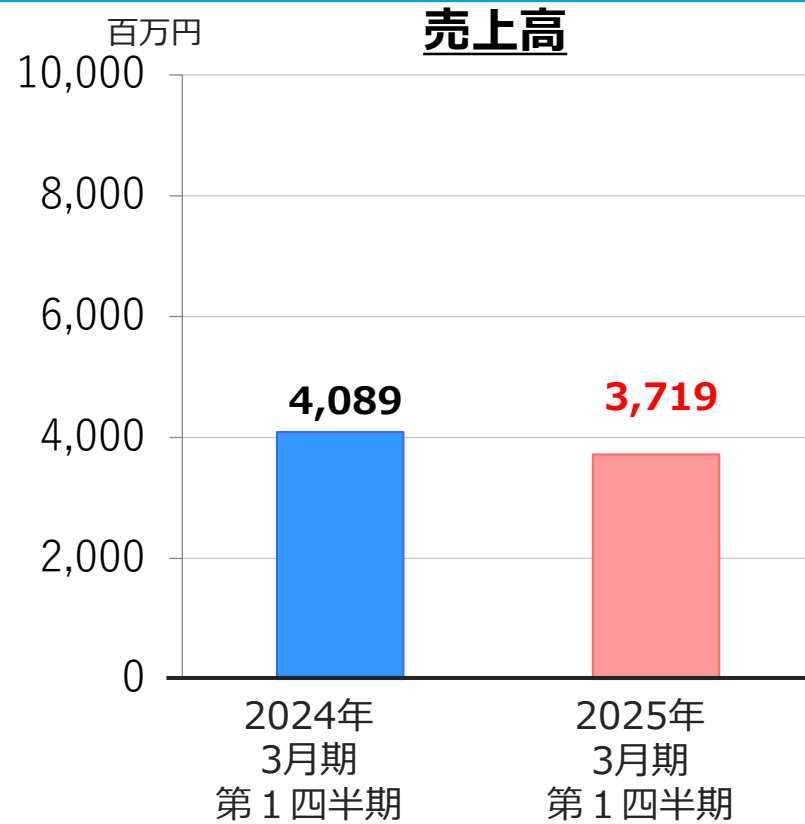
	2024年 3月期 第1四半期	2025年 3月期 第1四半期	増減	増減率
売上高	10,768	11,184	+416	3.9%
映像&IT	6,678	7,465	+787	11.8%
ロボティクス	4,089	3,719	△370	-9.0%
営業利益	△269	△275	△6	—
経常利益	94	△46	△140	-148.9%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△203	△219	△16	—

(2) 映像 & IT 事業セグメントの損益



- ・シンガポールの子会社2社（アジア地域でのサイバーセキュリティ製品の卸売及びオフィス機器やAVシステムの販売）が堅調に推移
- ・教育市場（電子黒板、書画カメラ等）：
 - ①欧米 経費削減が進展
 - ②国内 GIGAスクール構想で導入した機器の入替が進み、前年同四半期対比で売上高増加

(3) ロボティクス事業セグメントの損益



- ・ FA事業関連機器：①国内 前期末の受注増加の反動もあり、特に量産機を中心に昨年実績を下回る
- ②中国 工場の設備投資環境の長期化に備え、経費削減による体質強化を図る

(4) 2025年3月期 連結貸借対照表

単位：百万円

科目	2024年 3月期	2025年 3月期 第1四半期	増減
流動資産	26,360	27,167	+ 806
固定資産	9,731	10,358	+ 627
資産合計	36,092	37,526	+ 1,433
流動負債	21,127	22,283	+ 1,156
固定負債	5,151	5,489	+ 337
負債合計	26,279	27,773	+ 1,493
株主資本	8,091	7,737	△ 353
その他の包括利益合計額	1,708	2,001	+ 293
純資産合計	9,813	9,753	△ 60
負債純資産合計	36,092	37,526	+ 1,433
自己資本比率	27.2%	26.0%	△ 1.2pt

流動資産

- ・現金及び預金 : + 1,006百万円
- ・受取手形及び売掛金 : △ 996百万円
- ・電子記録債権 : + 190百万円
- ・在庫 : + 572百万円

固定資産

- ・投資その他の資産 : △ 58百万円

流動負債

- ・短期借入金 : + 803百万円
- ・賞与引当金 : △ 116百万円

固定負債

- ・長期借入金 : + 324百万円

純資産

- ・利益剰余金 : △ 353百万円
- ・為替換算調整勘定 : + 291百万円

2. 2025年3月期（第15期）通期業績予想

(1) 2025年3月期 業績予想 (前期比較)

単位：百万円

	2024年 3月期 (実績)	2025年 3月期 (予想)	増減	増減率
売上高	48,623	50,000	1,377	2.8%
営業利益	1,036	1,050	14	1.3%
経常利益	1,709	900	△ 809	-47.3%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1,001	600	△ 401	-40.1%

着実な成長増収要因

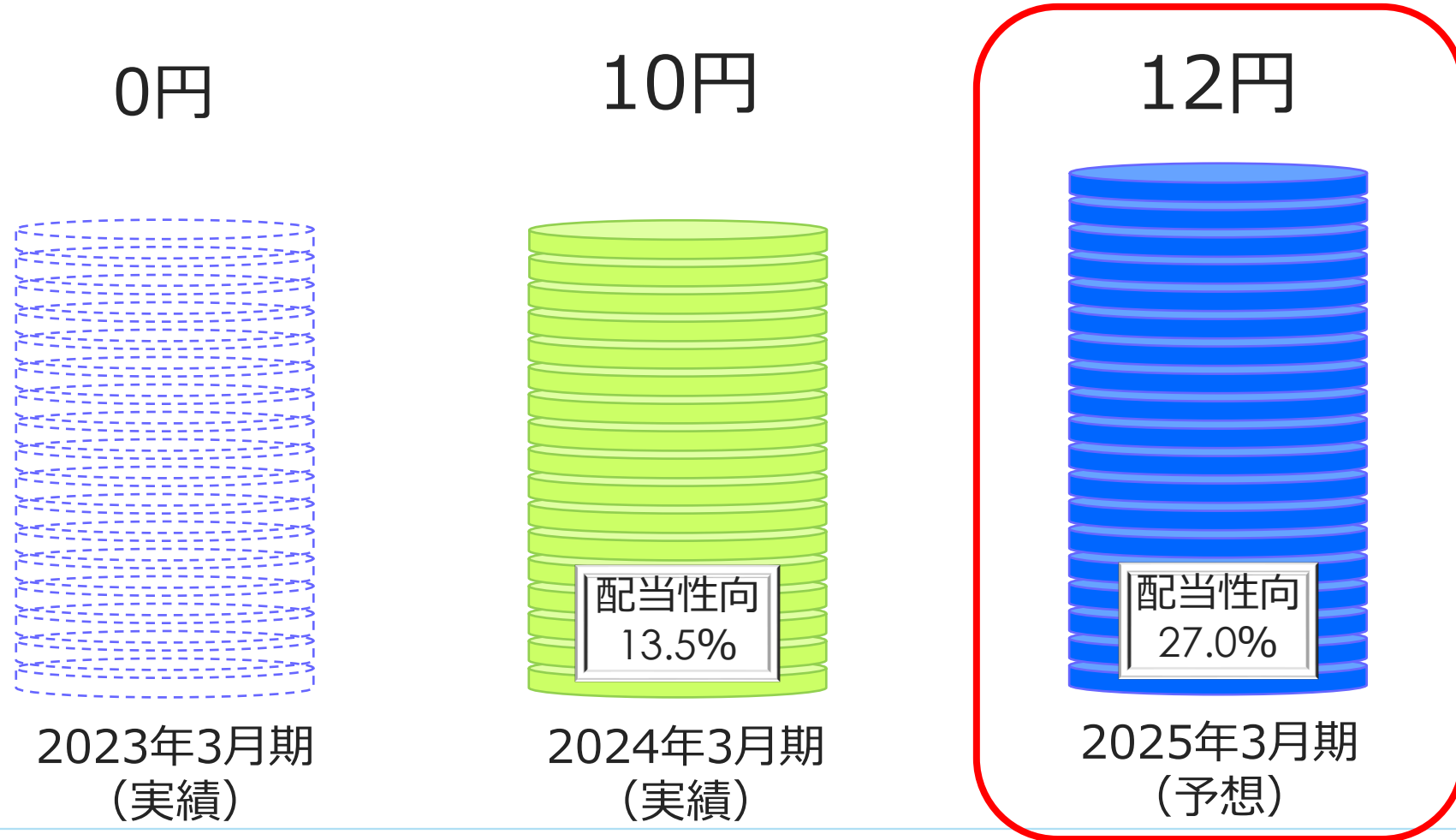
- ・買収先企業とのシナジー追求
- ・既存事業の底上げ

減益要因

- ・営業外収益(為替差益)の減少

(2) 2025年3月期 配当予想

年間配当予想：年間**1株あたり12円**



3. トピックス

(1) テクノホライゾングループの動き



プロフェッショナルワーク事業 (緊急対策、フィールドワーク) の譲受

- ▶ 株式会社バイキューブのエンタープライズDX事業の一部である緊急対策とフィールドワークの専門領域に特化したDX支援を行うプロフェッショナルワーク事業を譲受。

【対象事業の内容】

緊急対策及びフィールドワークの専門領域における映像コミュニケーションサービスの開発・販売。

【対象事業の経営成績】

	2023年12月期実績 (売上高)
対 象 事 業	628百万円

【価額及び決済方法】

譲受価額：620百万円 / 決済方法：現金決済

【事業譲受実行日】

2024年6月30日



連結子会社による子会社（孫会社）の設立

- ▶ 当社の海外連結子会社である ESCO PTE. LTD. (シンガポール) が、大韓民国 (以下、「韓国」) において既存の韓国支店に加えて、全額出資による子会社の設立 (当社の孫会社化) を実施。

【子会社（当社の孫会社）設立の目的】

既存のESCO韓国支店に加えて、韓国内に子会社を設置することで、韓国内の情報通信工事業法の資格が取得できることから、政府・その関係機関や、現地大企業、地方有力企業から更なる案件の獲得が獲得による持続的な成長を目指す。

【設立する子会社（当社の孫会社）の概要】

(1) 名 称	ESCO Korea Co., Ltd.
(2) 所 在 地	大韓民国、ソウル特別市 (現 韓国支店との共同オフィス)
(3) 代表者の役職・氏名	取締役：Taehoon, Yeon、Sujith Sivaram、柏田 淳一
(4) 事 業 内 容	オーディオ・ビジュアルの機器・ソフトウェアの販売、インストール、メンテナンス、サポート事業
(5) 資 本 金	3億 韓国ウォン (34 百万円)
(6) 設 立 年 月 日	2024年7月
(7) 出 資 比 率	ESCO PTE. LTD. 100%

(2) 製品・サービス情報

緊急対策/防災対策ソリューション (プロフェッショナルワーク事業)

▶ 自治体・企業のデジタル次世代防災ソリューション

次世代防災で、意思決定のスピードと質を向上

各方面の様々な情報をスピーディに集約・整理・共有することで、迅速な意思決定をサポートします。

全体を把握する

より多くの情報を全体的に俯瞰

情報を増やす

音声・資料・映像による共有

速度を上げる

関係各所に一斉情報伝達

経験を蓄積する

記録がそのままナレッジに



緊急対策ソリューション製品ラインアップ



電子作戦テーブル ELMO DXテーブル

様々な情報を電子テーブル上で整理・俯瞰



事案管理地図システム ELMO コミュニケーションマップ

地図を基盤に事案や対応リソースを管理



リアルタイム情報共有システム ELMO コラボレーション

音声・資料・映像によるコミュニケーション

(3) 海外子会社情報

ESCO Pte. Ltd. 情報

▶ パートナー各社からの受賞 / Partner認定

- Partner Pinnacle Award for FY2023を受賞 (HP Poly社)
- Pioneer Excellence Award in 2023を受賞 (Neat.社)
- GPA Award of Global Sales Excellence 2023を受賞 (GPA)
- Corporate Partner of The Year for South East Asiaを受賞 (Sennheiser社)
- President's Circle Award for Professional Displayを受賞 (Samsung社)
- Gold Partner and Partner of the Year Awardを受賞 (Barco社)
- Partner認定 (Newline社)
- Elite Partner認定 (Crestron Electronics社)
- 2024 Principal Partner of the Yearを受賞 (Logitech社)
- Crestron 2024 Gold Award Asia を受賞 (Crestron Electronics社)
- 2023 Top Systems Integratorを受賞 (BOES社)
- Best Sales Performance in Commercial Monitorを受賞 (LG社)
- Service Partner of the Year 2024を受賞 (Logitech社)
- Elite Partner Certificate 2024 を受賞 (Logitech社)
- Best Performance Award for the Lighting Product Category 2023を受賞 (HARMAN India社)
- 2024 Top Reseller Partner Awardを受賞 (Zoom社)



(4) 海外子会社情報

Pacific Tech Pte. Ltd. 情報

➤ パートナー各社からの受賞 / Partner締結

- Top Distributor Partner of the Year, 2023を受賞 (Fortinet社)
- 戦略的パートナーシップを締結しサイバーセキュリティ関連商品の取り扱いを開始 (BlueCat社)
- 戦略的パートナーシップを締結しサイバーセキュリティ関連商品の取り扱いを開始 (NinjaOne社)
- Distributor of the Yearを受賞 (Radware社)

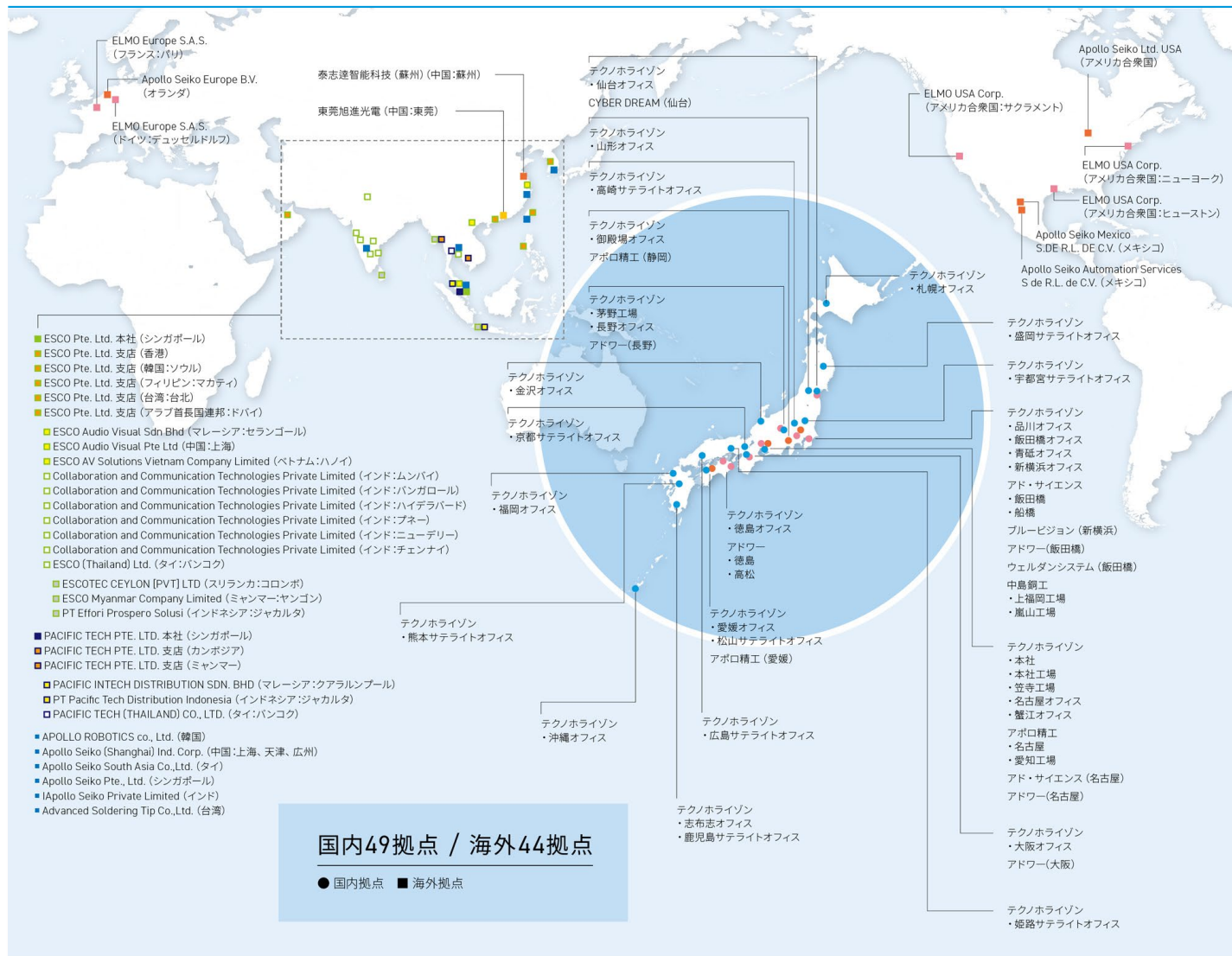


 **BLUECAT**™

ninjaOne®



(5) グローバル化を加速



国内49拠点
海外44拠点

多様性に満ちた人材で
グローバルなニーズに応える



課題感

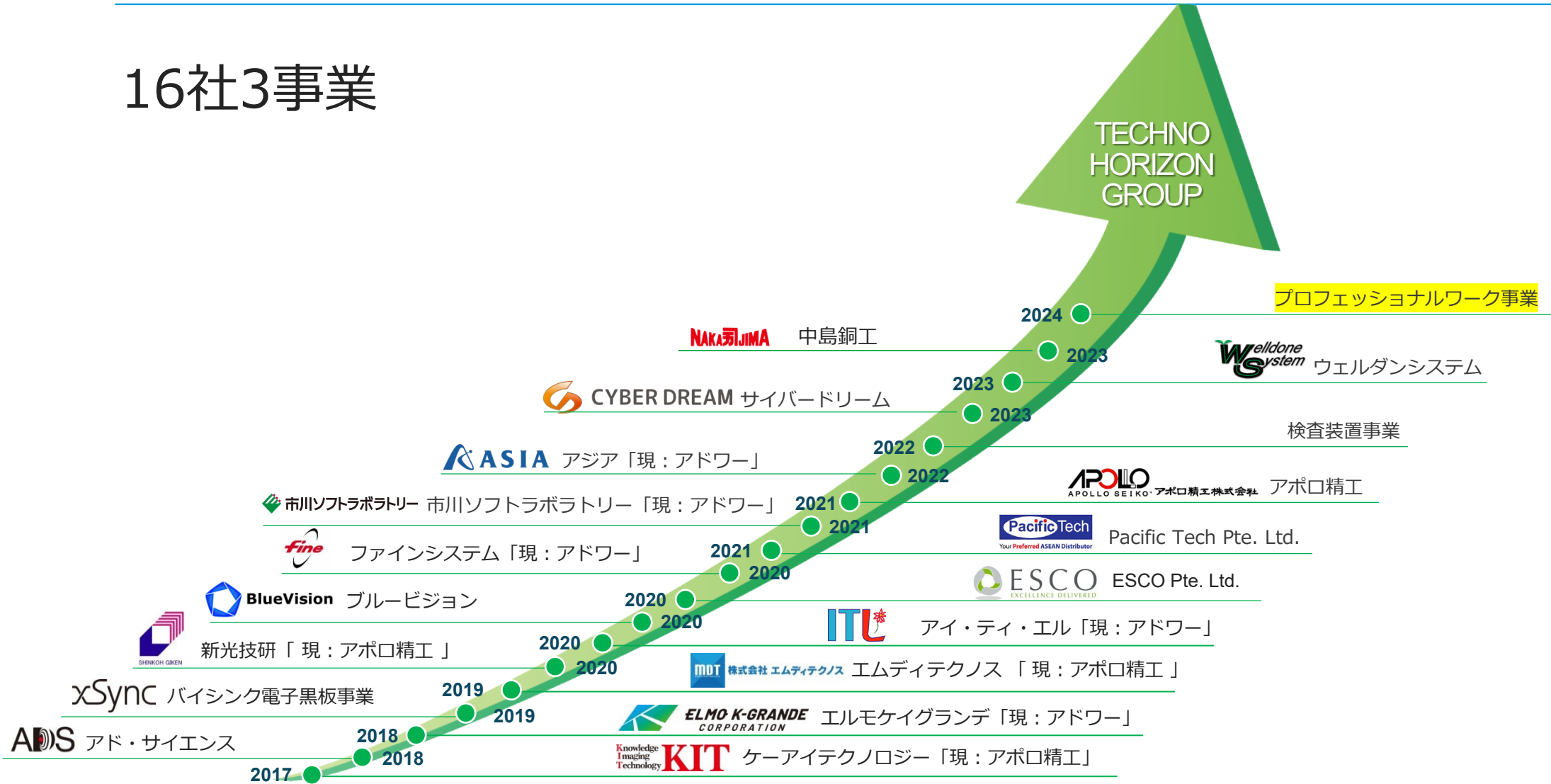
- ★ 人材確保・育成
- ★ コーポレート・ガバナンス

国内49拠点 / 海外44拠点

● 国内拠点 ■ 海外拠点

(6) グローバル化を加速

16社3事業



(7) 認知度アップ：展示会等への出展

年間を通じて国内外180超の展示会等に出展予定

+

----- プライベート展示会開催 -----



将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

I R担当窓口

- 役職： 取締役
- 氏名： 加藤 靖博
- 電話： 052-823-8551
- FAX： 052-823-8560
- E-mail： info@th-grp.jp

グループ社是

風に向かう

やすらぎを誘う木陰のさわやかな風
嵐が近づきサーフィンには持ってこいの大波
上昇気流に乗り優雅に舞う蝶
アゲンストにも果敢に攻めるショートホール

無難なんて言葉は無い
状況は刻々と変化している

平等に与えられたチャンス
授かった希望
未来へ羽ばたく風をつかめ

TECHNO HORIZON

IMAGING & IT × ROBOTICS

ELMO

TIETECH

APOLLO
APOLLO SEIKO

TECHNO HORIZON GROUP

ADS

BlueVision

ESCO
EXCELLENCE DELIVERED

Pacific Tech

APOLLO
APOLLO SEIKO

Adwaa

CYBER DREAM

Welldone
system

NAKAJIMA